

地球通信

KOKUSAI KOTOKU GAKUIN
学校法人 国際ことば学院

学校法人 国際ことば学院 法人本部事務局
〒422-8076 静岡市駿河区八幡3-2-12
TEL:054-286-0788 FAX:054-260-7836
<http://www.kotoba.ac.jp>

「日本のアニメ文化に惹かれて」

ビジネスコミュニケーション学科 グディチェンコ アナスタジア

私は、ウクライナのドネツクの西にあるドニプロで生まれました。両親は兄と私がまだ幼い頃に離婚したため、同居していた曾祖父と祖母が私たちを育てる上で大きな役割を果たしました。彼らは私の人格形成に大きな影響を与えました。7歳の時にドイツに移住するまでの私が知っていることのほとんどは、母と祖母が話してくれた話です。

私の母方の家族はユダヤ人です。第二次世界大戦後も、ウクライナでのユダヤ人の生活は非常に困難で、時には危険でさえありました。私が5歳くらいの時、家族はより安全で機会の多いドイツに引っ越すことを決めました。ユダヤ人である曾祖父は第二次世界大戦でドイツと戦った時に負傷したため(足を失いました)、私の家族は無制限の難民認定を申請する機会がありました。手続きはとても長くて面倒でした。曾祖父、祖母、叔母がドイツに移住できるようになるまで約1年かかりました。母、兄、そして私が移住できたのは、その翌年1996年でした。50時間以上のバスの旅は、非常に長く困難でした。

ドイツ南西部のフロイデンブルクという小さな町に到着し、半年ほど母と兄と一緒に難民用の寮に住みました。その間、私たち子供たちは学校に通いながらドイツ語のレッスンを受けました。幸運なことに、子供だったためか言葉の習得に苦労した覚えはありません。テレビで「美少女戦士セーラームーン」を初めて見たのもこの頃でした。私はそのアニメシリーズに夢中になりましたが、もちろんその時はそれが「日本のアニメ」だとは知りませんでした。

私は、大学中退後、ハイデルベルクの専門学校に入学し、英語、日本語、およびオフィス組織のスキルを学びましたが、一方で、「マンガ」や「アニメ」を知るようになり、日本とその文化への興味が大きく膨らんでいきました。

その後、縁あって、2015年7月から2019年11月までの4年間でタイのバンコクに住みました。タイにいる間に経験したことや友人との出会いは、私に多くのことを教えてくれました。そして、タイでの経験は日本に移住する勇気を与えてくれました。

2019年11月、私はとうとう1年間のワーキングホリデービザで日本に来ました。そして、その年の12月には、タイで出会った日本人のご好意で紹介いただいたホームステイ先のある静岡へやって来ました。2020年7月には、留学生として「静岡日本語教育センター」に入学し、本格的に日本語習得に取り組みました。日本語を習得して日本での就職を考えている私は、2022年4月に国際ことば学院外国語専門学校に入学しました。それ以来、たくさんの新しい友達ができ、日本語も上達し、多くの新しいことを学んでいます。毎日がとても充実しています。

曾祖父や祖父はユダヤ人アイデンティティを強く意識しているようですが、今の私は宗教を超えた人間関係を築いていますし、グローバルな人間として成長していきたいと考えています。様々な異なる文化を持つ友人たちと交流しつつ、自分の進むべき道を探っていくつもりです。今までと同様これからも、全力を出して頑張っていきます。



COLLEGE OF FOREIGN LANGUAGES 国際ことば学院外国語専門学校

みんなで歩けば100万倍楽しいね〜♪

学校出発!



4月になり、専門学校にも日本人・留学生の新入生が入学しました。オンライン授業もなくなり登校が増えたことで、より学生同士の交流を増やそうと授業後の時間を使ってさまざまなアクティビティを企画しています! まずは第一弾として学校周辺のウォーキングを行いました!! (堀場)



?



「静岡市歴史博物館」へえ〜おもしろいなあ



歩いてすぐに「楽しい、こゆうの楽しい!」



お堀に着いたよ〜みんな鯉に夢中!



あっという間の1時間でした〜

第二弾お楽しみに〜!!

ようこそ!! 2023年度新入生たち



4月4日(火) 2023年度入学式を行いました。3年ぶりに対面での開催となり、新入生同士が顔を合わせ、自己紹介をし、笑い声が聞こえる光景が戻ってきたことに嬉しさを感じました。これから始まる2年間を楽しく過ごしていきましょう!!



それぞれの未来へ...82人の卒業生たち



3月9日(木) 2022年度卒業式を執り行いました。ようやうくご家族、友人、お客様にお越しいただくことができ、卒業生たちも多くの方々に見守られながら晴れの日を迎えることができました。ご参列いただいたみなさまありがとうございました。卒業生のみなさんの今後のご活躍をお祈りいたします。



'English Club'!として生まれ変わります!!

昨年度までは洋書を読みながら英語に親しむ活動が中心だった'Book Club'。今年度からは英語でおしゃべりを楽しむ'English Club'にかわります。講師はビジネスコミュニケーション学科1年生のアナスタジアさん。英語に興味がある方は、ぜひご参加ください。毎週火曜日13時半から14時半まで、図書室にて絶賛活動中!! (小林典子)

Let's improve our English skills while enjoying fun conversations with our classmates and getting to know each other better. I'll see you on Tuesday in our school's library! Anastasia



2022年度卒業式



3月10日にグランシップにて、2022年度の卒業式が行われ、卒業生57名が国際ことば学院日本語学校を旅立ちました。式の冒頭には思い出の映像が流れ、学生たちは微笑みながら懐かしむように2年間の学校生活を振り返っていました。学習発表会では、クラスの特徴を活かした発表が行われ、劇の披露やSDGSに関する事を発表し、彼らの成長を感じました。証書授与式では、校長から1人1人に証書が手渡されました。この証書を受け取るまでにこの卒業生たちはたくさんの苦労がありました。コロナ感染拡大の影響で入国が遅れたり、オンライン授業に変わったり、コロナに苦しんだり。そんな苦労を乗り越え、一回り大きく成長した学生達が笑顔で卒業式を迎えることができ本当に嬉しいです。これからも卒業生の皆さんが、新しい場所で活躍してくれることを期待しています。

静岡まつり



4月1日桜満開の中、静岡祭りの大御所花見行列に当校からは6名の学生が参加しました。日本の昔の格好をして大御所や大名役の方たちと一緒に大勢の観客の前を堂々と歩くことができました。日本でしか、静岡でしか体験できない貴重な体験ができ、学生も「思い出に残る忘れられない一日になった。」（アジャイさん：インド出身）と言っていました。4年ぶりにマスク制限なしの静岡祭りで人も多く、大変盛り上がっていました。行列に参加していない生徒も見かけ、学生達も大いに楽しめたのではないかと思います。コロナも明け、イベントやお祭りなども徐々に増えてきています。勉強はもちろんですが、ぜひ地域のイベントやお祭りなどに参加し地域の方々との触れ合いを通し、静岡で楽しい留学生活を送ってもらえたらと思います。



交通安全教室

新入生に向けて、交通安全教室を行いました。交通指導員による座学に集中して耳を傾け、実践指導にも真剣に取り組むことができました。日本は母国と異なる交通ルールも多く慣れるまでは大変だとは思いますが、しっかりとルールを守って安全に乗ってほしいです。

2023年度4月生入学式

4月22日静岡市地域福祉共生センター“みなくる”にて入学式を行いました。4月生として95名が入学しました。スリランカの新入生（マリーシャさん）によるリズムカルでかっこいいダンスからスタートし、新入生紹介やインタビューなど学生それぞれ緊張した顔つきでステージに立っていました。国の衣装を着ている学生も多く華やかな式となりました。これから楽しい事、苦しい事、いろいろな事があると思いますが、楽しみながら頑張ってください。



◆Williams Express～見つけられた日記～by かなりあ音楽堂◆

2月5日、グランシップ6階交流ホールにて、ミュージカルとオペラの融合を手掛ける「かなりあ音楽堂(富士市)」の最新作に、当校の学生、ダワ(ネパール)が約4か月の練習を経て、出演させていただきました。また、数回のリハに参加したヨンニ(インドネシア)、プリヤ(ネパール)、タパ(ネパール)もオープニングの街を行き交う人々で出演しました。ダワの出演にあたり、代表の小野先生をはじめ、皆さんにご指導、ご協力をいただき、感謝いたします。そして、フレンドシップファミリーのようにダワの世話をしてくださった青砥さんご家族にもお礼申し上げます。このような文化的な活動で出る側に回るのとはなかなかないことで学生達も本当に頑張ったと思います。



◆王朝着物ショー by ハクビ京都きもの学院◆



2月11日、熱海の起雲閣において、行われた着物ショーに当校のイマーシャとアシャニ、スリランカの2人の学生が出演させていただきました。応募者多数により、激戦の抽選会を勝ち抜き手に入れたチャンスを2人は存分に楽しんでおりました。また、メインの王朝着物ショーでは、美しく十二単を重ねてまとう様子に見入っておりました。着物という日本の伝統文化の触れる大変ありがたい機会となりました。

帰りには、早咲きの河津桜、そしてウグイスに大喜びで、写真を撮るなど、春の伊豆を楽しんでおりました。このような機会を与えてくださったハクビ京都きもの学院の皆様にお礼を申し上げます。



◆留学生日本語スピーチコンテスト by 静岡YMCA◆

2月23日、沼津のプラザバルデで東部の日本語学校の学生たちが競いました。当校からはチャン ホンクアン(ベトナム)とディルガ ラル(ネパール)の2名が出場しました。クアンは日本でタトゥによる偏見に苦しんでいること、ディルガは母国ネパールの問題、そしてその解決方法、母国の未来を明るくするために考えていることを発表しました。そして、ディルガが2位を、クアンが3位を獲得し、応援にかけつけた学生達、先生たちと喜びを分かち合いました。

コロナ禍で一度は中止を余儀なくされたこのスピーチコンテストでしたが、その後、オンライン開催を経て、今回は完全復活で従来のようにオープンな環境でのコンテストとなりました。主催の静岡YMCA・沼津ワイズメンズクラブの皆様のご尽力に改めて感謝申し上げます。



令和4年度卒業式

3月11日（土）、まほろばセンター多目的ホールで卒業式が行われました。式では、学生一人一人が感謝の気持ちを込めたスピーチを行い、先生方からははなむけの言葉もあり、卒業生たちの未来への励ましの言葉が贈られました。そして、式典後には会食を行い、卒業生たちとの別れを惜しみました。この会食では、卒業生たちが学生時代を振り返り、笑顔で語り合っていました。卒業生たちにとって忘れられない思い出になったことでしょう。今後も、卒業生たちは学んだことを活かし、自分の人生を切り開いてほしいと思います。

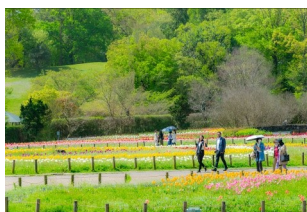


課外活動馬見丘陵公園

4月13日（木）に春の課外活動は少し足を延ばして馬見丘陵公園へ行ってきました。古墳の集積地でもあるこの公園は自然と歴史に囲まれた憩いの空間として知られております。



また、四季折々にいろいろな花が楽しめ、4月はチューリップの季節でおよそ65万本のチューリップが咲き誇ります。学生たちは落ち着いた色遣いの多い奈良という地のまた少し違ったカラフルな顔を楽しんでいました。

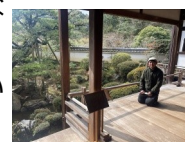


私たちの町桜井



今年度は2年間過ごした桜井という町をより深く知ろうという目的から地域マップ作りを卒業制作としました。

まずは教室を出て、自分たちの足で様々な場所を巡り、その雰囲気を感じ、学校に戻ってからは模造紙いっぱい自分たちの手で線を引き、色を塗り、各所の見どころを書き、力を合わせてなんとか完成させました。スマホで簡単により良質な物ができる時代だからこそ、“体験”を大事にしてもらいたいものです。



進路状況報告

卒業生進路

- ・進学3名（大学1名、短大1名、専門1名）
- ・就職2名（技人国1名、特定技能1名）
- ・帰国3名

今年度は28名の卒業予定者がおり、新年度が始まるとともに、一人一人進路面談をはじめました。今年度は留学生の大幅な増加もあり、競争も激化することが懸念されていますので、学生たちには早めに行動を起こしてほしいと思っています。



学校法人 国際ことば学院 お知らせ

国際ことば学院外国語専門学校～KKG World Fes 2023!!～開催予定!!

◆日時：2023年7月29日(土)→ 2024年度入学ご希望の方とご家族、友人向け
30日(日)→ 一般の方向け

◆内容：授業体験、学生との交流、民族衣装体験など他にもお楽しみ企画を考案中～♪

※内容が変更する可能性があります。予めご了承ください。

HPはこちらから!!



先生の横顔 <episode2>

CURIOUS MIA

国際ことば学院外国語専門学校

田中 美弥子

神戸で生まれ育った私は、神戸で育てられたと思っています。クリスチャンの一貫校に中学から入学しました。その学校は外国人のシスターや先生方がいらっしゃって、異文化の香りが漂う学校でした。その学校の英語のテキストは文部省から配布される教科書ではなく、“Progress In English”というものでした。文部省認定教科書の3倍ほどの分厚さがあり、内容もとても濃く、発話の練習になるチャートも豊富で、私は英語の世界にぐんぐん引き込まれていきました。音声テープを何回も覚えるまで繰り返し聞く学習方法は、間違いなく通訳者としての私を作った土台となりました。姉に「今日は英語で寝言を言っていたよ」と言われるほど必死で練習したのを覚えています。



大学卒業後は国家公務員となり大学の資料室で働きました。そして、2007年には通訳案内士の資格を取得しました。23歳の時、ドイツから大学に招聘されたWolf教授が日本に滞在する四か月の間通訳を頼まれたことが、私の未来を決定づけることとなります。まだ海外留学の経験がなかった私にとってはまさに緊張の連続でしたが、今思えば集中通訳トレーニングを受けていたようなものだったと思います。この時からはずっと先のこととなりますが、結婚後主人の仕事の関係で三回ドイツを訪問、計二年間の滞在中も、教授ご家族との交流は続き、おかげでドイツ生活は豊かでかけがいのないものになりました。

様々な通訳経験以外にも、市のホームページや市内のあちらこちらにある案内板に英語表記を入れるお仕事もしました。コロナで停滞していたクルーズも今年の春から再開され、ツアー通訳のお仕事は大忙しでした。クルーズのお客様は皆さん「写真や映像で見る富士山とは違う、本物は違う」と感激されます。時には、富士山の歌を歌ったり、富士山の折り紙をしたり、様々な形で日本滞在を満喫していただくように工夫しています。お客様の満足された笑顔と拍手に包まれる瞬間はガイド冥利に尽きる幸せな時間ですが、同時に次の出会いを心待ちにしている私がいて、ワクワクが止まらないCURIOUS MIAです。

<編集後記> 2023年度がスタートしました。新入生たちを見ると「やるぞー!」と顔に書いてあるように見えます。学校に来るとなんだか楽しいなあと思うように私たち職員もサポートしていきます。

編集長：山田/ 編集：池ヶ谷、青山、佐藤

KOKUSAI KOTOKU GAKUIN GROUP 学校法人 国際ことば学院グループ

COLLEGE OF FOREIGN LANGUAGES
国際ことば学院外国語専門学校

〒422-8062 静岡県静岡市駿河区稲川3-9-4 TEL:054-270-7091 / FAX:054-286-7091
WEBSITE: <http://sp.kotoba.ac.jp> E-MAIL: ask@kotoba.ac.jp

JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
国際ことば学院日本語学校

〒422-8076 静岡県静岡市駿河区八幡3-2-28 TEL:054-284-8383 / FAX:054-284-8338
WEBSITE: <http://jp.kotoba.ac.jp> E-MAIL: info@kotoba.ac.jp

MT.FUJI JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
富士山日本語学校

〒416-0944 静岡県富士市横割1-6-16 TEL:0545-30-8680 / FAX:0545-30-9558
WEBSITE: <http://fujisan.kotoba.ac.jp> E-MAIL: fujisan@kotoba.ac.jp

YAMATO MAHOROKA JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
大和まほろば日本語学校

〒633-0053 奈良県桜井市谷10-1 TEL:0744-44-2424 / FAX:0744-47-2430
WEBSITE: <http://yamato.kotoba.ac.jp> E-MAIL: yamato@kotoba.ac.jp